



ヒューマンハーバー

秋季号 協同組合ハイコープ組合報
Vol.225 2016年(平成28年)10月27日(木)発行



◆10/4 シーテックジャパン2016視察研修



◆10/8~9 山梨地区本部主催
第12回甲斐路100km歩け歩け大会

CONTENTS

巻頭	1
シーテックジャパン2016視察レポート	
本部 大滝 洋一	2
山梨地区本部事業報告	
第12回甲斐路100km歩け歩け大会	
参加レポート 神田 晃平	3
「大会報告」実行委員長 深沢 春夫	4
長野地区本部事業報告 日帰り研修	
「ものづくりプロフェッショナル企業を訪ねて」	
研修レポート 宮澤 弘樹	5
研修レポート 北村 正春	7
本部からのお知らせ	7
写真で綴る関連事業・スケジュール	8
PETIT情報・編集後記	8

未来を探り、未来を創る 経営感性の磨き合い

10月4日、全ての産業の近未来を探ろうということで、本部主催、各地区本部、循環経済研究機構共催で「シーテックジャパン2016」の視察研修会を実施しました。

会場の幕張メッセは、先般、本部通常総会時に特別講演願った田中栄氏の「未来予測から生まれる新しいビジネス」の世界が、約400企業出展ブースの中に沢山展示されていて、まさに第4次産業革命が既に始まっていることを実感。具体的には、あらゆるものがネットにつながってくるという「IOT」、また「AI・人工知能」、「ロボット」技術が、産業、社会、生活を大きく変えてくるという近未来を一足早く体感することができました。

参加メンバーにあっては、出展企業への質問、資料要請を出されていて、複数社より組合にメール回答があり転送しておきました。

展示会場入り口で配られた日経産業新聞には、前日発表されたノーベル生理学・医学賞を受賞された大隈博士の記事が、「シーテックジャパン2016」の記事とともに大きく伝えられていました。奇しくも9月14日に長野地区本部・日帰り研修で「ものづくりプロフェッショナル企業・株式会社マルヒ」社の研究所を訪問した際、「小水力発電機」と「医療用のタンパク質分離装置」開発の説明がありました。おそらく大隈博士の基礎研究「オートファジーの仕組みの解明」が、マルヒ社の技術開発に関連してくるのではと直感しました。

今月号ではそんな視察研修レポートを通して、経営感性の磨き合いに役立てればと特集します。